妖怪研究

井上円了

青空文庫

妖怪研究は余が数年来従事せるところなるが、近ごろ応用心理学を講述するに当たり、あわせて妖怪の解釈を下し、ときどき実験をも施しけるに、事実の参考を要するものあれば、館外員諸君よりも事実の御報道にあずかりたく、左に妖怪の性質と種類とを掲記いたし候。

洋の東西を論ぜず、世の古今を問わず、宇宙物心の諸象中、普通の道理をもって解釈すべからざるものあり。これを妖怪といい、あるいは不思議と称す。その妖怪、不思議とするものにまた、あまたの種類ありし。現今、俗間に存するもの幾種あるを知らずといえども、しばらくこれを大別して二大種となす。すなわち、その第一種は内界より生ずるもの、第二種は外界に現ずるもの、これなり。しかしてまた、内界より生ずるものに二種ありて、他人の媒介を経てことさらに行うものと、自己の身心の上に自然に発するものの別あり。ゆえに、余は妖怪の種類を分かちて、左の三種となさんとす。

第一種、すなわち外界に現ずるもの
　幽霊、狐狸、犬神、天狗、鬼火、妖星、その他諸外界の妖怪

第二種、すなわち他人の媒介によりて行うもの
　巫覡、神おろし、人相見、墨色、卜筮、予言、祈祷、察心、催眠、その他諸幻術

第三種、すなわち自己の身心の上に発するもの
　夢、夜行、神知、偶合、再生、俗説、癲狂、その他諸精神病

このうち第一種の狐狸、犬神等は、第三種にも属すべし。

以上の種類に関する事実御報道にあずかりたく、追ってその解釈は「講義録」中に掲載するか、あるいは特別に館外員講義相設け、講述いたすべく候。

出典　『哲学館講義録』第一期第三年級第五号、明治二三（一八九〇）年二月一八日、一頁。

青空文庫情報

底本：「井上円了　妖怪学全集　第6巻」柏書房
　　2001（平成13）年6月5日第1刷発行
底本の親本：「哲学館講義録　第一期第三年級第五号」
　　1890（明治23）年2月18日
※〔〕内の編集者による注記は省略しました。
入力：門田裕志
校正：Juki
2009年4月10日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

妖怪研究

井上円了

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/